



2024年10月11日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・スリーホールディングス  
代表者名 代 表 取 締 役 常 務 山之内 督宗  
(コード番号：3647 東証スタンダード市場)  
問合せ先 管理本部経営管理部長 高橋 龍馬  
(電話：03-5781-2522)

## (開示事項の中止) マグネシウム電池事業及び都市鉱山事業からの撤退に関するお知らせ

当社は、本日開催された取締役会において、「マグネシウム電池事業」及び「都市鉱山事業」からの撤退を決議いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 事業からの撤退理由

当社グループは、ヒトと社会の持続的な豊かさと幸福に貢献するため、環境負荷にならないクリーンなエネルギー提供と、新しい生活様式におけるヒトと社会が輝けるサステナブルなソリューション提供をコンセプトとして、太陽光発電所の販売活動・発電所の運営等を中心とした再生可能エネルギー事業、カーボンニュートラルを実現するための事業開発等を中心とした新規エネルギー事業、環境問題、社会問題の解決に向けた取り組みを中心としたサステナブル事業を推進しております。また、近年の業績低迷と、太陽光発電所物件売買に起因する業績のゆれ等を解消すべく、新たな事業の柱とするための新規事業を模索しており、2024年2月には営農型太陽光発電所の開発等、2024年7月には菜種によるバイオ燃料製造・販売事業を開始するなど、新たな事業領域への参入を進めております。

一方、当社は、2期連続営業損失、営業キャッシュ・フローは継続してマイナスであり、既存事業の低迷による業績不振が続いており、新事業は着手したばかりでキャッシュポジションを押し上げるまでには至っていない状況です。当社としては、現在の経営成績について、重く受け止めており、経営体制の変更等に伴って当社事業と事業環境、経営資源の配分、事業進捗率等についての検証と見直しを図っており、経営資源の選択と集中を図るため、以下事業については撤退を判断いたしました。

#### (1) マグネシウム電池事業

2021年5月11日付け「新たな事業の開始に関するお知らせ」で公表した「非常時における容易な電源確保」に着目したマグネシウム電池事業は、自然災害が頻発する近年のわが国において、被災地域内でのエネルギー供給の手段として期待され着手いたしました。専門家、関連協議会の協力のもと商品化を目指してまいりましたが、商品化までの課題が多く、優位性を高めながら量産化に至るまでの商品開発は困難であると判断し、同事業からの撤退を決定いたしました。

#### (2) 都市鉱山事業

2021年10月27日付け「新たな事業の開始に関するお知らせ」で公表した都市鉱山事業は、廃棄された基板からの希少金属の回収を行うことが環境保全の一環となり、循環型社会における社会的責任を果たせる事業として期待され着手いたしました。事業開始発表時から経営環境が大き

く変化したことで、プラント建設に至る開発、資金捻出は困難であると判断し、同事業からの撤退を決定いたしました。

## 2. 今後の見通し

本件が2025年8月期の業績に与える影響は軽微であります。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上